フィックスポイント プログラミング試験

群馬大学 倉上俊輝

work1.py は、設問 1 の問題を解くプログラムである。Log_list というリストを宣言し、ファイル test.txt から、一行ずつログを取り出し、[[時刻], [IP アドレス], [応答時間]] となるように格納した。($1\sim5$ 行目)

次に、終了時刻が同じ故障期間を重複して出力してしまうのを防ぐため、探索済みのログを格納する check というリストを宣言し、初期値として、すべての要素に 0 を格納した。(7~11 行目)

最後に、for ループを使い、リストの[i][2]の応答時間が"-"を探す探索を行い、"-"だった場合、その次の行から IP アドレスが同じ且つ応答時間が"-"ではないログを探索し、マッチした場合、故障確認時刻~回復確認時刻を出力している。

設問2~4については提出期限までに解くことができなかった。